

令和4年度

令和4年5月25日



# 遷喬小だより

5月号②

学校教育目標 **自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成**

学校スローガン **TEAM遷喬 PRIDE遷喬 ~子どもも 教師も 地域も 伸びる学校~**

## 今年度 第1回 学校運営協議会

5月19日(木)「地域とともにある学校づくり」を推進する目的で、今年度1回目の「学校運営協議会」を開催しました。

まず、委員の任命、自己紹介、運営協議会規則、運営協議会組織を確認し、会長・副会長の選出を行いました。

次に、学校運営協議会年間計画、教育課程編成、学校経営計画(遷喬小ランドデザイン、経営計画書、アクションプラン)、学校評価、組織編成、学校予算等について説明し、承認していただきました。教職員や児童の様子についての報告と意見交換も行いました。

今年度は、学校運営協議会委員の皆様からのご意見や昨年度の成果と課題に基づいて、新しい学校づくりに向けての経営方針を立てることができました。委員の皆様からは、「それぞれの取組が単発でなくつながっている。」「不易と流行。伝統を大切にしながら新たなことにチャレンジしようとしている。」「キーワード『聴き合う』がよい。多様な意見を受け入れ共有しようとしている。」「子ども同士の温かい交流を大切にしようとする意図が伝わってくる。」などのご意見をいただきました。「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成」を目指して、具体的なアクションプランを実行できるよう、努力してまいりたいと思います。

今後、授業参観や本年度の取組の重点、地域学校協働活動の取組、学校評価、各種意見具申等について協議していきます。

令和4年度学校運営協議会委員16名(敬称略)

会長：岡崎 陽輔	副会長：藤元 麻子			
委員：池元 由通	石村 信子	高柳 順子	植田 良江	岡田 暁
大釜 尚美	福井 孝行	有元 浩美	清友 誠	浅雄あさひ
服部 康正	金田 司	長鉾 裕子	須江美智代	

※学校運営協議会委員は、前学校評議員、地域学校協働活動推進員、社会教育委員、主任児童委員、青少年育成協議会専任相談員、PTA会長、学識経験者、学校代表で構成しています。

## 令和4年度 遷喬PTA役員

専門部長	(児童指導部) 浅雄 智美	(会員研修部) 西田 夏子
	(会報部) 難波 郁美	(環境保健部) 山下 安代

コロナ禍の中でのPTA活動。見通しがつきにくい1年間でご苦勞をおかけしますが、何卒よろしくお願ひ致します。

# メディアコントロールチャレンジカード

昨年度からの大きな課題は、メディアコントロールに関することです。

- ▲「メディアのルールを決め、『9時以降は使わない』『1日1時間まで』などのルールを子どもに守らせる。」 R3年度：60.4% (R2年度比—2.7%)
- ▲「メディアコントロール週間中は、メディアの時間を減らし学習や読書の時間が増やせるよう、家族で協力して取り組んでいる。」 R3年度：77.2% (R2年度比—4.1%)

学校運営協議会委員の皆様からのご意見

運動や健康な生活の習慣化が最も大切なことである。家庭での外遊びが少なくなっていたり、タブレットやスマホの使用が増えたりしているのではないかとと思われる。視力への影響も心配である。メディアコントロールの取り組み方や、タブレット使用のルールや内容について検討し、学校と家庭とが協力して、生活習慣の改善に向けて取り組んでほしい。

学校で1人1台のタブレットが導入され、身近な生活にもSNSは欠かせない道具となっている時代だからこそ、情報に振り回されず、正しく判断できる力を磨いていく必要があります。さらに、子どもたちの健康を守るために、健康の習慣化にも力を入れていかなくてはいけないと思います。

そこで、本校の課題を改善するために、①**運動の習慣化**と②**睡眠時間の確保**に重点を置くことにしました。子どもたちがメディアと上手につきあうことができるようにと、毎年メディアコントロールに取り組んでいますが、今年は、本校の課題に即して、新たに運動時間や寝た時刻も導入したカードに変更しました。今回のチャレンジカードでは、

「ゲーム以外の遊びや読書を自分で見つけて楽しんでいました。」「雨の日も家の中でできる運動をしました。」「去年に比べ目標を持って取り組んでいました。自発的にテレビを見なかったり、早く寝たりと頑張っていました。」「早く寝る環境を作るよう協力していきます。」

などの感想がありました。

意識を高く持って取り組んでいるご家庭が増えているように感じています。メディアコントロール週間の取組をきっかけに、普段の生活にもつながってほしいと思います。